

愛媛県由利島沿岸で観察されたスイ

清水孝昭¹

¹ 愛媛県農林水産研究所水産研究センター



写真1 *Vellitor centropomus* スイ (愛媛県松山市由利島, 2025 年 7 月 25 日撮影)

種の記録

Cottidae カジカ科

Vellitor centropomus (Richardson, 1848)

スイ(写真 1)

標本 観察年月日:2025 年 7 月 25 日. 確認地点:愛媛県松山市由利島沿岸 (33.845958N, 132.530298 E), 水深約 3m. 全長約 8cm.

種の特徴

体は細長い菱形で側扁する。口は吻端に位置し、小さい。鼻棘および頭頂部の皮弁はない。目は大きい。尾柄は細い。胸鰭後部は臀鰭起部を越える。第 2 背鰭と臀鰭は対合する。背鰭 IX+20 条, 臀鰭 18 条, 胸鰭 13 条。体色は橙色味を帯びた明るい褐色。頭部～胸部腹面は緑味を帯びた淡褐色。体側全面に瞳孔径より小さい白色斑が散在し, 眼窩後縁から体側前半にかけて瞳孔径より大きい銀白色の斑紋が並ぶ。第 1 背鰭は体色と同色で, 同様の小白斑が散在し, 第 1 鰭膜と後縁周辺の基部に黒斑がある。胸鰭, 第 2 背鰭, 臀鰭および尾鰭の鰭膜は透明。

備考

写真個体は胸鰭下部の切れ込みの様子は判別できなかったが, その他の前記形質が矢部(1997)および中坊・甲斐(2013)のスイの特徴に一致するため, 本

種と同定した。日本において本種は青森県～九州北西岸の日本海沿岸, 青森県～宮城県および千葉県～和歌山県の太平洋沿岸, 大阪府および山口県の瀬戸内海沿岸から記録されており(中坊・甲斐, 2013; 波戸岡・花崎, 2017), 愛媛県からは初記録である。観察された個体は密生したクロメの葉状部に沿うように定位していた。

引用文献

- 波戸岡清峰・花崎勝司. 2017. 瀬戸内海産魚類標本目録. 大阪市立自然史博物館, 大阪市. 204 pp.
- 中坊徹次・甲斐嘉晃. 2013. カジカ科. 中坊徹次(編), 日本産魚類検索 全種の同定, 第三版. 東海大学出版会, 秦野. 1160–1188, 2061–2067.
- 矢部 衛. 1997. スイ *Vellitor centropomus*. 岡村 収・尼岡邦夫(編・監), 山溪カラー名鑑 日本の海水魚. 山と溪谷社, 東京. 234.

(2025 年 7 月 27 日受付, 2025 年 7 月 28 日公開)

清水孝昭 (e-mail: simizu-t@sky.hi-ho.ne.jp)

(Takaaki Shimizu. 2025. New record of *Vellitor centropomus* (Cottidae) from Yurishima Island, Seto Inland Sea, Ehime Prefecture. NS Fieldnote, 25014)